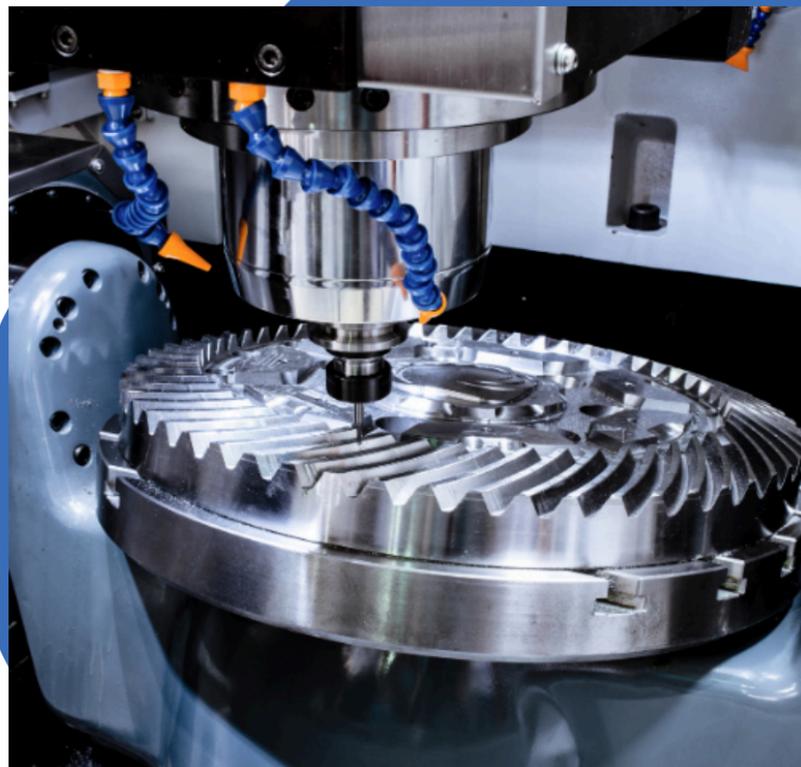




Let's become a wonderful past for the future



本資料は、EP-Versatileの加工用途向け運用条件および特性をまとめた補足資料です。



【EP-Versatile】は多様な切削加工に対応し、効率的な処理を実現します。



切削加工対応

【EP-Versatile】は、ドリル加工、エンドミル加工、旋削加工の各種切削工程に対応しています。この多様性により、様々な製品や部品の効率的な加工を可能にします。



効率的な処理

工程中の熱変形や品質低下を防ぐことにより、従来の加工条件を大幅に改善します。これにより、生産品質の向上と作業効率の増加が期待できます。

平面、円筒、ガードナーなどの研削に対応し 高精度な仕上がりを提供します。

平面研削



平面研削は、多くの産業で使用され、均一な表面仕上げを達成するための最適な工程です。工具とワークピースの熱変形を最小限に抑え、高い表面品質を保証します。

円筒研削



円筒研削は、シャフトやロールなどの部品の外径を高精度で仕上げます。円筒形状の均一性を保ちながら、寸法と形状の高い安定性を提供します。

ガードナー研削



ガードナー研削は特に複雑な形状加工に適しており、製品の高精度な輪郭形成を実現します。この技術は、精密部品のプロファイリングに最適です。

合金鋼、鋳物、非鉄金属以外の材料で高精度な加工を実現し、製品品質を向上させます。



非対応材料

合金鋼、鋳物、非鉄金属など、特定の材料には対応していませんので注意が必要です。



高精度な加工

対象とされるその他の材質には、厳密な公差管理を行い、高い加工精度を実現しています。

各加工工程において最適な
使用倍率を設定し高い品質と効率を実現します。



重切削加工用倍率

重切削条件下で効率的な材料除去とツール寿命の延長を目指し、使用倍率を8～15倍に設定しています。



一般切削加工用倍率

ドリル、エンドミル、旋削では高速連続加工に対応し、15～30倍の倍率を適用しています。



平面研削用倍率

20～40倍の倍率で平坦面の均一仕上げと高い表面品質を保証し、効率を向上させます。

独自技術で切粉・砥粒の固着を防止し、潤滑性と冷却効果を向上させます。



固着防止技術

加工中に切粉や砥粒が工具やワークピースに固着しない設計により、品質向上と安定した加工環境を実現します。

潤滑効果の向上

特殊な合成技術を採用し、従来品と比較して加工中の摩擦を低減し、発熱を抑制します。

冷却効果の強化

合成溶解性が高く、冷却効果を最大化することで、工具の寿命延長と加工精度の向上を実現します。

【EP-Versatile】は加工工程で高品質と効率を革新し、業界の要求に応えます。

高品質の実現

【EP-Versatile】は、均一で良好な面粗度と寸法精度を提供し、最終製品の品質を向上させます。どの加工もきれいな仕上がりで安定した寸法を確保します。

工程効率の向上

高負荷条件下でもツール寿命の延長と柔軟な倍率設定で効率的な加工を可能にし、コスト削減と生産性向上を支援します。工程の品質向上に貢献します。

連絡先情報

ジュラロン株式会社 本社工場

TEL: 06-6658-0301\FAX: 06-6658-3100

ホームページ: <https://www.duraron.co.jp>

